

シラバス詳細情報

開講年度	2017年度
開講学期	2017年度 春学期
授業コード	28068
科目	中級日本語演習(総合1)
教員氏名	福島 智子
授業種別	週間授業
授業方法	演習
授業概要	<p>≪日本語が母語（ぼご）ではない、桜美林大学日本語プログラムの中級前半レベル 初級で勉強したことをまとめて中級に進む、中級入り口のクラスです。文法、こと テキストを使って授業（じゅぎょう）を進める日とその週に勉強するテキストの予 学期（がっき）の最後に、自分のテーマでインタビューやアンケートをしてわかっ 「中級日本語演習(総合1)」と「中級日本語演習(総合2)」は、同時に履修しなけれ</p>
到達目標	<p>≪この科目（かもく）の目標（もくひょう／goals）≫</p> <p>学期（がっき／semester）が終わるまでに、以下（いか）のことができるように (1) 自分の興味（きょうみ／interest）があることなら、雑誌（ざっし）などの言</p>

- (2) 身近（みぢか）な話題（わだい）について、自分の国のことを説明（せつめ
 - (3) 買い物や旅行などをひとりで日本語だけであることができる。
 - (4) 友人と遊ぶ時、ほとんど日本語だけで楽しく過ごすことができる。
 - (5) 自分が決めたテーマでインタビューまたはアンケート調査（ちょうさ）をし
 - (6) その調査の結果（けっか）をもとに、2ページ以上（いじょう）のレポートを
 - (7) 「頼（たの）む」「約束（やくそく）をする」などのコミュニケーション機
- ※日本語IIIaの総合目標 CEFR A2+

授業計画

■このクラスでは、Moodleを使います。また、OBIRIN Gmailを日常的（にちじょくスケジュール (Tentative Schedule)>

* 学生の様子（ようす）や、そのほかの理由で変わることもあります。

第1回 4/17自己紹介（じこしょうかい）のし方(中級レベル)

第2回 4/18テキスト1課「ファストフード」

第3回 4/24テキスト1課「ファストフード」

第4回 4/25テキスト2課「地震」 テキスト

第5回 5/1テキスト2課「地震」 テキスト

第6回 5/2「日本の祝日」について、メールの書き方

第7回 5/8「料理」の発表原稿作成

第8回 5/9テキスト3課「最近の子ども」

第9回 5/15文法・読解

第10回 5/16テキスト4課「インターネットの利用」

第11回 5/22テキスト4課「インターネットの利用」

第12回 5/23復習テスト（oral） 1、テスト内容確認（ないようかくにん）

第13回 5/29テキスト5課「睡眠」

第14回 5/30テキスト5課「睡眠」

第15回 6/5テキスト6課「日本人の発明」

第16回 6/6テキスト6課「日本人の発明」

第17回 6/12テキスト7課「リサイクルとフリーマーケット」

第18回 6/13テキスト7課「リサイクルとフリーマーケット」

第19回 6/19テキスト8課「あいづち」

第20回 6/20テキスト8課「あいづち」

第21回 6/26テキスト9課「男の仕事・女の仕事」

第22回 6/27テキスト9課「男の仕事・女の仕事」

第23回 7/3テキスト10課「ことばの使い方」

第24回 7/4テキスト10課「ことばの使い方」

第25回 7/10発表原稿作成

	<p>第26回 7/11文体（ぶんたい）について</p> <p>第27回 7/17復習 復習</p> <p>第28回 7/18復習テスト（oral）2、テスト内容確認（ないようかくにん）</p> <p>第29回 7/24レポート作成①</p> <p>第30回 7/25レポート作成②</p>
授業時間外学習	テキストの予習（よしゅう）。授業（じゅぎょう）で学んだことの復習（ふくしゅう）
テキスト	<p>(1) 平井悦子、三輪さち子（2004）『中級へ行こう』スリーエーネットワーク ISBN: 978-4-88319-327-1</p> <p>(2) 読解のための教材（新聞などから）</p> <p>(3) その他</p> <p>*テキスト（1）は授業が始まってから大学で買うことができます。くわしいことは</p>
参考書	<p>さんこうしょ／Reference Books=買わなくてもいい／These are not required, but</p> <p>『ストーリーで覚える漢字 300』くろしお出版 ←初級漢字のreview ISBN: 978-48</p> <p>『(新版) BASIC KANJI BOOK ～基本漢字500～ VOL.1 』（2015）凡人社 ISBN: 978</p> <p>『Basic Kanji Book Vol.2』 第5版（2009）凡人社 ←初級+新しい漢字 ISBN: 978</p> <p>『中・上級者のための速読の日本語』 第2版（2013）The Japan Times ISBN: 9784</p> <p>『日本語を楽しく読む本 中級』（2008）産能短期大学 ISBN: 9784893581174</p> <p>『日本語運用力養成問題集』凡人社 ISBN：978-4893580238</p> <p>『文法が弱いあなたへ』（2008）凡人社 ISBN：9784893585134</p> <p>『読解をはじめるあなたへ』（2009）凡人社 ISBN：978-4893586650</p> <p>『なめらか日本語会話』（1997）アルク ISBN: 978-4872346350</p>
評価基準	<p>■出席（しゅっせき／Attendance Policy）</p> <p>★全体（30回）の 2/3以上（20回以上）出席（しゅっせき）した学生が成績評価</p> <p>★授業（じゅぎょう）が始まって30分以上たつてからの遅刻（ちこく）・授業終了</p> <p>★30分以下の中途退出（ちゅうとたいしゅつ）に関しても、遅刻・早退扱いにする</p> <p>★30分までの遅刻・早退は3回で欠席1回とカウントする。</p> <p>■評価基準（ひょうかきじゅん／Evaluation Criteria）</p> <p>A: 到達目標に書いてある項目に関し、優れた運用力を見せることができる</p>

	<p>B: 到達目標に書いてある項目に関し、運用することができる</p> <p>C: 到達目標に書いてある項目に関し、一応運用することができる知識を持っている</p> <p>D: 到達目標に書いてある項目に関し、最低限の知識は持っている</p> <p>F: 到達目標に書いてある項目に関し、運用することができず、必要な知識も最低</p>
URL	
最終更新日	2017/03/25



[「検索結果」に戻る](#)



「キリスト教精神に基づく国際人の育成」を建学の精神とし、グローバル社会に貢献する人材を育成すべく、教育改革を進めています。

入試情報

受験生サイト
大学院入試情報

広報活動

学園広報誌
OBIRINER PLUS
(桜美林大学Webマガジン)
桜美林のスポーツ

別科・公開講座等

留学生別科
(日本語文化学院)
桜美林大学孔子学院
公開講座
教員免許更新講習センター
大学教育開発センター

図書館・関連施設

図書館
学生寮
伊豆高原クラブ